

## テーマ

### 1、新体育館の活用

#### 1) 新体育館出来たらどのように活用したいか

- 図面では事務室とあるが新体育館用だけなのか、現体育協会職員（3名）のスペースはあるのか。
- プロ選手を招待し、子供たちに見せる機会を作る。
- トレーニングルームに体力づくりの機具等を入れても、先進地を見学するとほこりがかぶっているところもある、指導者の必要性和適格に器具交換も考えていただきたい。それには予算の確保も必要。
- 多目的フロアー活用は、健康講座等を考えて。
- 体育館の運営管理はどのように考えているか。検討中（指定管理も含め）
- 冬場の体力づくりに、室内ランニングコースがあるだけでは人は来ない。PRが大切。
- 緑地エリアの設計の設計内容、広さや遊具は？
- トイレの位置、数がメインアリーナ側になく、また数が少ないのでは。

#### 2) みんなに親しまれる新体育館であるためには、どのような工夫を

- 継続するには体育館だより発行、ホームページによるPRが必要
- 新体育館は公共交通の便悪いので、高齢者が健康づくりや講座等に参加し易い様地域振興バスに配慮を。
- 緑地公園は自然をイメージし、噴水等で小さな子供が楽しめる様な工夫をされたい。
- 各地区で行っている、貯筋クラブ等（高齢者健康体操）は年1回くらいは、参加者が体育館に集合し発表をする機会を作る。
- スポーツ、健康講座を通じて仲間づくりをしながら、輪を拡大し地域づくりにつなげたい。
- 新体育館への誘導案内看板を設置する。
- 体育館使用料の軽減を図る。

### 2、子育て日本一について

#### 1) 塩尻の子育て環境の中で良い所

- 子育て施策が進んでおり、他の地域から塩尻市へ引っ越して来る、子育て世代が沢山いる。
- 給食は自校方式は魅力である。
- 英語教育は進んでいると思う。
- 障害を持つ子供にも優しいのか。（対象—支援—居場所）

- 学校では障害を持っている子供も特別扱いをせず、自然に触れあっている。垣根は感じない。
- 他市よりも先進性ある元気っ子応援事業
- 月1回体育協会でも小さな子供さんの遊び場を提供している、また運動が不得意でも参加していただく。
- 今の子供はスキップ、腕立て伏せ、腹筋が出来ない子供がおり、体力が落ちている。
- 雨の日も遊べることも広場は人気がある。
- 給食の公会計化は親、先生の負担を軽減し好評。